

テーマ **生体材料を用いた
蛍光多重免疫染色の最前線**

日時

2025.2.26 [水] 14:00~15:20 (予定終了時間)

講演1



**ADC/抗体製剤バイオマーカーの
臨床応用を目指した蛍光多重免疫染色**

泉 大樹 先生 (国立がん研究センター東病院 呼吸器内科)

講演2

国内唯一の受託サービス — 蛍光多重免疫染色 —

小野 彩 (ユーロフィンジェネティックラボ株式会社 学術営業部)

講演3

富士フイルム和光純薬の生体材料製品の最新情報

中島 大志 (富士フイルム和光純薬株式会社 バイオソリューション推進部)

お申込みはこちらから!

■ お申込み方法 (事前登録制)

当セミナーは事前登録制となります。
右記のURLまたはQRコードより
「事前参加登録」をお願いいたします。



<https://v2.nex-pro.com/campaign/75930/apply>

お申込み締切り: 2025年2月26日(水) 15:20(予定終了時間)まで

がん免疫領域の創薬研究及び治験 / 臨床研究を強力にサポート

ソリューション事例 LC-SCRUM-Asia の受託※

※https://www.ncc.go.jp/jp/information/pr_release/2024/0924/index.html

ADC 薬剤の標的タンパクの病理学的探索サポート

●LC-SCRUM でのがん研究に必須な「蛍光多重免疫染色」の実施

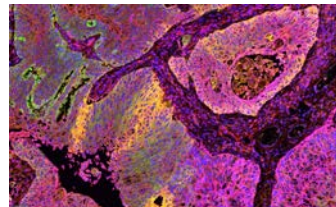
試験系の立上げと最適化、本試験プロトコル作成のご支援

- ①腫瘍組織においてADCの標的となるタンパクの発現および局在を高い精度で解析
- ②本試験前プロトコル作成のご支援

試験系の立上げと最適化、本試験プロトコル作成のご支援

- 出検のペースに合わせた試験ラインの設定により、ご希望のTATでの安定的なご報告
- ご指定のフォーマットやご報告形態でのご報告まで、スムーズな測定運用をサポート

非小細胞肺癌



HER3(シアン) MET(緑)
CEACAM5(黄) ITGB6(オレンジ)
TROP2(マゼンタ) MTAP(赤)
核(DAPI・青)

プロジェクト毎のフルサポートをご提供します

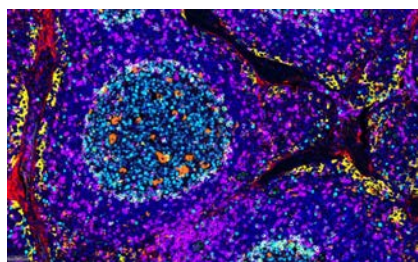
▶ ADC(抗体薬物複合体)の効果・副作用と関連するバイオマーカーの同定をサポートしています

蛍光多重免疫染色受託サービス

STEP
1

染色

組織切片の蛍光多重免疫染色
(明視野事前条件検討含む)



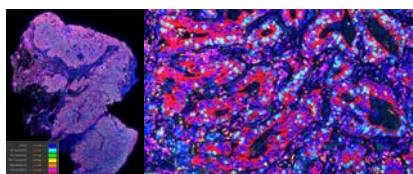
手間と時間のかかる新規
抗体の条件検討を含めた
染色サービスを提供します



STEP
2

撮影

Phenolmagerでの撮影



ヒト大腸がんの弱拡大図と10倍拡大像

Ki67(シアン) PD-1(緑) PD-L1(黄)
CD68(オレンジ) CD3(マゼンタ) panCK(赤)
核(DAPI・青)

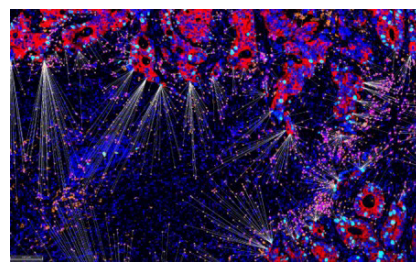


AKOYA
Phenolmager HT

STEP
3

解析

HALOを用いた画像解析



CD3 陽性細胞(ピンク色)から最も近い距離にある腫瘍細胞(赤色)との細胞間の平均距離を測定



- 最大8種類のターゲットの多重染色 ●
- 明視野単染色の条件検討から蛍光多重染色の最適プロトコルの構築が可能 ●
- Whole slide image の撮影が可能 ●
- 対象領域中の染色強度・面積・陽性細胞数などの算出 ●

お気軽にお問い合わせください



【問い合わせ先】

ユーロフィンジェネティックラボ株式会社

〒060-0009 北海道札幌市中央区北9条西15丁目28-196

TEL: 011-644-7342 FAX: 011-624-7104

e-mail: sales@gene-lab.com

ウェビナー申し込みはこちら

ジェネティックラボはこちら

